

神谷明彦の主張

- ①里山、ため池を残し、水と緑を守る自然環境と景観を後世に伝えます。
- ②行政への住民参加をすすめる住民が主導する行政の仕組みをめざします。
- ③子孫にツケを残さない行財政運営費用・効果に応じて事業の取舍選択をします。
- ④公教育の充実教育こそは未来への公共投資です。
- ⑤上水道の水を木曾川の水に飲み水の水質を最優先すべきです。
- ⑥豊かさ、優美さ、便利さを実感できるまちづくり
経済効率一点張りから、質への転換を。
- ⑦災害、犯罪に強い、安心できるまちづくり
助け合えるコミュニティをつくれます。
- ⑧皆が東浦に住みたがるオンリーワンのまちづくり
従来にないアイデア・企画力が必要です。
- ⑨子育ての支援
男女共同参画の視点が重要です。
- ⑩心豊かな老後を
一人暮らしのお年寄りをまもります。
- ⑪住民から信頼される議会の確立
行政の追認機関ではダメ。活発な議論と情報発信が必要です。

議会における神谷明彦の姿勢

●100%無党派

それは、安易なヨコ並びや、中央の都合に振り回されるのをやめて、地域の実情に合った政策を展開していきたいからです。

●政局よりも政策を

政局争いからは何も生まれません。みんなの知恵を集め、政策を議論したいと思います。

●柔軟な発想を

前例や習慣に縛られない柔軟な発想を盛り込んでいきたいと思えます。初心を忘れません。

●財政問題を先送りしない

年々、借金が増える傾向にあるのが心配です。その借金を返さなければならぬのは、若い世代や、今の子どもたち、これから生まれてくる子どもたちです。

神谷明彦のプロフィール

- 1959年 東浦町に生まれる
1978年 県立刈谷高校卒業
1982年 東北大学理学部化学科卒業
1984年 東北大学大学院修了
1984年 富士写真フィルム株入社
1989年 帰郷し、大生紡績株入社
1999年 東浦町議会議員となる

家族 妻と3人の子ども、近所に父母
趣味 旅行、スキー、手品
モットー 一歩一歩粘り強く



か
み
や

あ
き
ひ
こ

神谷明彦

47才

詳しくは神谷明彦のホームページをご覧ください。
<http://homepage3.nifty.com/kamiya-a/index.html>